



平成 24 年 10 月 30 日

各 位

東京都墨田区吾妻橋三丁目3番2号  
株式会社ペッパーフードサービス  
代表取締役社長CEO 瀬 邦夫  
(コード番号: 3053)  
問い合わせ先 総務部長 猿山 博人  
電話番号 03 (3829) 3210

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年 7 月 12 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

平成 24 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 24 年 1 月 1 日 ~ 平成 24 年 12 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,313	183	168	109	3,842円90銭
今回修正予想(B)	5,251	126	114	56	1,974円33銭
増減額(B-A)	62	57	54	53	
増減率(%)	1.2	31.1	32.1	48.6	
(ご参考) 前期(平成23年12月期)	5,182	133	130	28	1,154円34銭

#### 修正の理由

平成 24 年 12 月期第 3 四半期につきましては、売上高増大のため、海外出店の強化と国内における新商品の開発、顧客サービスの充実を図ってまいりました。また、安心・安全な商品を提供できる体制の更なる強化に努めてまいりました。

しかしながら、引き続き厳しい外食産業の経営環境のもとペッパーランチ部門、レストラン部門での売上計画数値を達成することができなかったこと、主力商品の牛肉価格の高騰に伴い原価率が上昇したこと、ペッパーランチの次世代を見据えた店舗であり、今後当社の収益源の柱と見込まれる「ペッパーランチダイナー UENO 3153 店」オープンに伴い販売促進費等の先行投資費用を計上したことなどから、売上、利益ともに計画通りの数値を達成することができませんでした。

この結果から、当初計画に対し売上高が 62 百万円、営業利益が 57 百万円、経常利益が 54 百万円及び当期純利益が 53 百万円当初の予測から下回る見込みであります。

以上から、通期の業績予想につきましては、売上高及び利益につきまして修正いたします。

(注) 上記に記載しております業績予想に関しましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社にて判断したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、実際の成果や業績等は記載の予測と異なる可能性があります。

以 上